

資金ゼロ、サラリーマンにも最適、手間もリスクも少なく副収入を得る

『知っている人だけが儲かる コインランドリー投資のすすめ』

マンションを買うならランドリーを買い！ 雨の日は空から100円玉が降ってくる



株式会社エムアイエス（本社：横浜市）の代表取締役である三原 淳は、コインランドリー開業のためのノウハウすべてを一冊に凝縮した『コインランドリー投資のすすめ』を幻冬舎より出版いたしました。5月6日に電子書籍版、6月9日より印刷書籍版が全国書店にて販売されます。

環境配慮型コインランドリー「マンマチャオ」を全国で210店舗フランチャイズ展開する当社は、現在、開業待ちのオーナー希望者が100名にも上るほど、新たな資産運用先として人気を集めています。

コインランドリー投資が注目される社会的背景には、年功序列の給与システムの崩壊やマイナス金利政策の導入などによって、個人がより積極的に資産運用を考える時代を迎えたことにあります。サラリーマンの副収入としても最適な手間いらずでリスクも少ないコインランドリー投資とはいかなるものか、代表三原が本書にて予備知識ゼロでもわかるように説明いたします。

【内容紹介】

一億総貧困化時代をどう生き抜くか……。年功序列の給与システムが崩壊しつつある今、将来豊かな生活を送るためには、老後だけではなく、5年後、10年後を見据えた人生設計が不可欠。

そのためには副収入が欲しい……。マンションを購入すべき？ それともNISA？ FX？ 今、かしこい投資先として注目されているのが、コインランドリー。コインランドリー投資が、「確実」で「安定した」収入をもたらす理由、コインランドリーの開業のノウハウを徹底解説します。

コインランドリー投資、7つの魅力を本書で紹介

- ①人件費がかからない
- ②特別の知識を必要としない
- ③利益率が高い
- ④成長産業である
- ⑤流行り廃りが無い
- ⑥競争相手が少ない
- ⑦機械は最低でも20～30年は使える

【目次】

- 第1章 「副業」と「兼業」の時代がやってきた
- 第2章 なぜ今、コインランドリーが伸びているのか？
- 第3章 コインランドリーが堅実な副業になる理由
- 第4章 フランチャイズ加盟が成功への近道
- 第5章 開業前に知っておきたいこと
- 第6章 開業前にやっておくべきこと
- 第7章 成功するには理由がある

【著者紹介】



株式会社エムアイエス

代表取締役 三原 淳 (みはら じゅん)

1967年、東京生まれ。専修大学経営学部卒業後、ファイザー製薬にMRとして入社。その後、大手スーパー、OA機器販売会社、印刷会社の営業を経て、業務用洗濯機輸入商社に入社。輸入商社退社後、米国の洗濯機製造大手メーカーのデクスター社と日本における独占販売契約を結び、2000年に株式会社エムアイエスを設立、代表取締役に就任。環境配慮型エコランドリー『mammaciao (マンマチャオ)』のFC展開を始める。

2016年6月現在、全国に210店舗を出店、さらにいずれも業界初となる『トラブル受付コールセンター』『ネット遠隔操作返金システム』、さらには電子マネー（Suica・Edy・WAON・nanaco等）が利用可能な『電子マネーランドリー』を開発した。

【書籍概要】

書名：『知っている人だけが儲かる コインランドリー投資のすすめ』

著者：三原 淳

出版社：幻冬舎

印刷書籍版仕様：B6変形判、208ページ

電子書籍版フォーマット：EPUB3

定価：印刷書籍版 1100円＋税、電子書籍版 800円＋税

配本日：2016年 6月9日（木）

ISBN：9784344029521

【会社概要】

社名： 株式会社エムアイエス
代表： 代表取締役 三原 淳
本社所在地： 横浜市都筑区北山田 2-5-7
ホームページ： <http://www.dexter-japan.co.jp/>
設立： 2000年9月
資本金： 2450万円
売上高： 7億円（2015年9月）
従業員数： 14名
事業内容： コインランドリー機器輸入販売、コインランドリー店舗設計施工、マンマチャオ、エコ・ランドリーチェーン本部、米国デクスター社日本総代理店



株式会社エムアイエスは、
ホシノドリームズプロジェクトのサポートスポンサーです。

書籍に関するお問い合わせ先	エムアイエス 広報事務局
株式会社 幻冬舎 編集局 電話： 03-5411-6214 ホームページ： http://www.gentosha.co.jp/	担当： 時津(ときつ) 電話： 03-5411-0066 携帯： 080-5983-2471 E-mail: pr@real-ize.com

参考資料

マンマチャオについて

2000年、米国のコインランドリー機器メーカー、デクスター社の日本総代理店として創業。同年末、デクスター社製の機器を中心としたコインランドリーを「マンマチャオ」の店名でフランチャイズ展開開始。一般的な家庭用洗濯機が6～8キロサイズなど、9～27キロの大型サイズの洗濯機を装備。共働き世帯の増加でまとめ洗いができる大型コインランドリーとして利用者を増やし、顧客は主婦が7割。また、コールセンターで遠隔操作できるシステムを構築し、トラブル対応なども請け負い、オーナー業務の多くを軽減。オーナーにはサラリーマンの副業が増えています。



◎店舗数 (2016年6月現在)

全国 210 店舗

◎標準的な店舗の構成

家族4人の3日分の洗濯物が1回で仕上げられる大型洗濯機、乾燥機を装備。標準的な規模の店舗で洗濯機3台(容量9kg、18kg、27kg)、乾燥機6台(14kg)、乾燥機1台(23kg)、スニーカー用洗濯乾燥機。

◎利用料金

*洗濯機 9kg400円/18kg600円/27kg800円

*乾燥機 14kg100円(10分) /23kg100円(8分)

*スニーカー用洗濯乾燥機 洗濯200円、乾燥200円～

◎特色1 肌にも環境にもやさしい、環境配慮型「エコ・ランドリー」

ヤシの実とオレンジオイルを原料とした100%有機洗剤と柑橘類から絞ったクエン酸を原料とした100%有機仕上げ剤を自動で投入。従来より洗剤、仕上げ剤の使用料を50%軽減。

洗濯水には電解水を利用することで洗浄力とすすぎ能力が高まり、すすぎの回数を2回から1回に削減、約33%の節水を実現。洗濯時間も従来の約40分から約19分に短縮。

現在、全店舗の8割で「エコランドリー」のシステムを導入。

◎特色2 24時間対応の遠隔サポートサービス

本部運営のコールセンターで24時間トラブルに対応。コールセンターのスタッフによる洗濯機、乾燥機、両替機などの遠隔操作が可能でオーナーが急に呼び出されることはありません。

◎特色3 電子マネー対応でキャッシュレス化へ

パスモやナノコなどで支払いが可能な電子マネー対応サービスを昨年末より開始。クラウド方式の決済システム採用で導入コストも安価。

◎特色4 売上管理システム

当日の売上はメールで確認、両替機内の残金データや機器ごとの売上データも転送可能。集金ボタンを押すと、回収した際の金額がオーナーに即時転送され、集金、銀行への預け入れもパートに任せられます。

◎特色5 資産運用としての経営

本部がオーナー業務のすべてを代行するサービスも本年より新設。清掃や集金担当のパート雇用と管理、近隣住民への対応、火災や不審者、盗難などの事件や事故への対応、売上の管理と販促活動(販促費は別途)といった業務を請け負います。料金は月額4万円。

◎フランチャイズ本部 株式会社エムアイエス